



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 エス・サイエンス
代表者名 代表取締役会長 品田 守敏
(コード： 5721 東証第1部)
問合せ先 取 締 役 社 長 甲佐 邦彦
(TEL. 03 - 3573 - 3721)

平成 29 年 3 月期 通期業績予想数値と実績値との差異、営業外収益、 特別損失の計上並びに剰余金の配当に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 14 日に公表した平成 29 年 3 月期の通期業績予想と比較して、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会で期末配当を 1 株当たり 0.5 円とし、期末配当原資をその他資本剰余金とすることを決議しましたので、お知らせいたします。

記

I. 業績予想との差異について

1. 業績予想数値と実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 29 年 2 月 14 日発表)	1,300	△70	20	30	0円29銭
今回実績(B)	1,306	△92	25	44	0円44銭
増減額(B-A)	6	△22	5	14	—
増減率(%)	0.5	—	25.0	46.7	—
(参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	1,997	185	225	192	1円91銭

2. 業績予想と実績との差異の理由

営業利益は販売管理費の増加により予想を少々下回りましたが、売上高・経常利益・当期純利益は前回の予想を上回りました。

経常利益につきましては、有価証券評価益等によるものであり、当期純利益につきましては、経常利益の影響と固く見積もった純利益との差により予想を上回りました。

II. 営業外収益、特別損失の計上

1. 営業外収益の計上
共同事業施設負担金受取 30 百万円
2. 特別損失の計上
子会社株式の評価損の計上 10 百万円

III. 期末配当について

本日開催の取締役会で期末配当を1株当たり0.5円とし、期末配当原資をその他資本剰余金とすることを決議しました。

その他資本剰余金を原資とする配当の理由は、当社は、企業価値の向上を図り、配当などを通して株主の皆様の期待に応えることを基本方針としております。この方針に基づき、平成28年3月期において業績が黒字転換し、借入金も全額返済することができました。

また、平成29年3月期においても黒字計上ができたことから、配当を行なうこととし、当社の剰余金の状況を考慮し、その他資本剰余金を原資とすることといたしました。

なお、本件は平成29年6月29日開催予定の定時株主総会において、承認されることにより正式な決定となります。

配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成28年5月12日)	前期実績 (平成28年3月期)
基 準 日	平成29年3月31日	同 左	平成28年3月31日
1株当たり配当金	0円50銭	0円00銭	0円00銭
配 当 金 総 額	50百万円	—	—
効 力 発 生 日	平成29年6月30日	—	—
配 当 原 資	その他資本剰余金	—	—

(注) 純資産減少割合 0.0008 (小数第3位未満切上げ)

(参考)

平成29年2月14日付

「平成29年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」

以 上